

高志の国 文学館

KOSHINOKUNI Museum of Literature

当館の概要

富山県は、万葉歌人・大伴家持が223首もの歌を詠んだ越中万葉ゆかりの地です。また、堀田善衛や源氏鶏太、角川源義といった作家を輩出しているほか、宮本輝の『螢川』、柏原兵三の『長い道』、新田次郎の『劔岳 点の記』など、富山を舞台にした文学作品も多数あります。さらに富山県は、映画では滝田洋二郎や本木克英、細田守を輩出し、漫画では藤子不二雄[Ⓐ]、藤子・F・不二雄らを生んでいます。

高志の国文学館は、これら富山県ゆかりの作家や作品の魅力幅広く発信し、誰もが気軽に「ふるさと文学」に親しみ、学ぶことができるとともに、新たな創作への刺激ともなる場として開館しました。

高志の国文学館の基本理念

- 富山県ゆかりの作家や作品をわかりやすく紹介するふるさと文学の総合窓口
- 文学作品のみならず、絵本、映画、漫画、アニメなど幅広い分野の作品を気軽に楽しみ学ぶ機会の提供
- 深く探求する・創作する・発表する刺激ともなる場の提供



ご利用案内

開館時間 展示部門
午前9時30分から午後5時まで(入館は午後4時30分まで)
研修室・和室
午前9時30分～午後9時まで

休館日 火曜日(祝日を除く)、祝日の翌日、年末年始

観覧料 常設展示観覧料
一般 200円(団体160円)
大学生 160円(団体100円)
※団体料金は20人以上の場合

企画展示観覧料
展示会によって異なります。
企画展観覧券で常設展示もご覧いただけます。

次の方は常設展・企画展ともに無料で観覧いただけます。

1. 小・中・高校・特別支援学校の児童・生徒及びこれに準ずる方
2. 各種手帳をお持ちの障害者の方及び付添いの方
(付添いは手帳をお持ちの方お一人につき1名まで)

※学校教育・社会教育活動として児童・生徒が観覧される場合、引率者の方も観覧料が無料になります。あらかじめ「観覧料免除申請書」に必要事項を記入のうえ、事前に当館までご提出ください(FAX可)。
観覧料免除申請書はホームページからダウンロードできます(PDF、Word)

所在地 〒930-0095 富山市舟橋南町2-22
TEL: 076-431-5492 FAX: 076-431-5490

■ 文学館内レストラン
「ラ・ベットラ・ダ・オチアイ・トヤマ」へのお問合わせ、ご予約は
TEL 076-433-5656 まで。

交通機関・アクセス

【JR富山駅から】

- ・徒歩 15分
- ・市内電車「県庁前」
下車、徒歩 5分
- ・コミュニティバス
まいどはや
「サンシップとやま前」
下車、徒歩 2分

【富山空港から】

- ・タクシー 20分

【北陸自動車道富山インターから】

- ・車 20分



駐車場

駐車料金は、最初の1時間まで320円です。以後、30分毎に110円が加算されます。ただし、文学館利用者については、3時間まで無料となります。館内で、駐車券の認証を受けてください。(認証を受けない場合、無料の特例を受けることができません。)
※駐車可能台数に限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

高志の国文学館



ライブラリーコーナー

ライブラリーコーナーでは、庭を眺めながら本を手にとり、ゆったりと読書を楽しんでいただけます。

また、文学館オリジナルのグッズを揃えるミュージアムショップもあります。



ふるさと文学の回廊①

富山県内に点在する文学ゆかりの地を立体地図で検索するコーナーや、万葉集を編さんした中心人物で、越中国守を務めた大伴家持の生涯を描いたデジタル絵巻などの、映像装置があります。



ふるさと文学万華鏡「大伴家持物語」



ふるさと文学の蔵②

万葉の時代から続いている富山の文学について、時代と共に変遷を遂げたその変容と発展が一望できる文学年表があります。

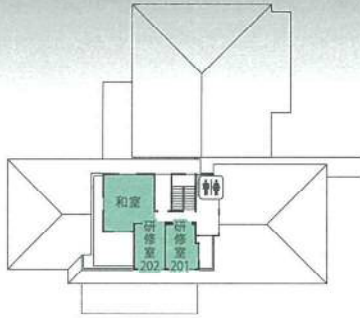


ふるさと文学の回廊②

高い天井から光が注がれる明るい回廊には、富山県ゆかりの代表的な作家10人をパネルや直筆原稿で紹介するコーナーや、富山県にゆかりのある漫画家や優れた功績を残した先人たちが次々と浮かび上がる万華鏡があります。



2階平面図



研修室の種別と面積

種別	面積
研修室 全面利用(72名)※	153㎡
101 1/2利用(36名)※	76㎡
研修室102(10名)	47㎡
研修室103(18名)※	42㎡
研修室201(6名)	15㎡
研修室202(6名)	15㎡
和室(8+3帖)	27㎡

※は机の配置が学校式での定員数です。

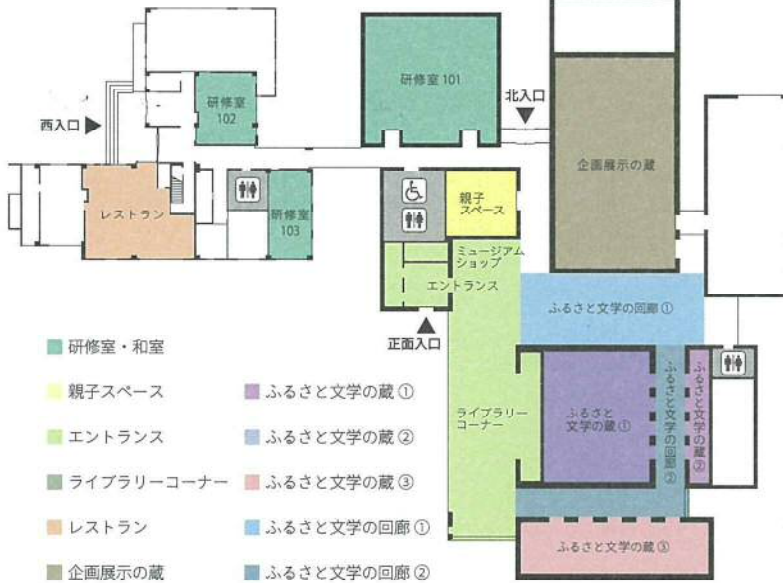
研修室・和室のご利用時間

午前9時30分から午後9時まで

ご利用・予約のお問い合わせは
076-431-5492 までお電話下さい。

※3ヶ月前の月の最初の開館日
午後1時から予約受付開始

1階平面図



- 研修室・和室
- 親子スペース
- エントランス
- ライブラリーコーナー
- レストラン
- 企画展示の蔵
- ふるさと文学の蔵①
- ふるさと文学の蔵②
- ふるさと文学の蔵③
- ふるさと文学の回廊①
- ふるさと文学の回廊②



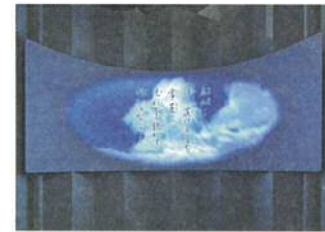
企画展示の蔵

文学、映画、漫画など、ジャンルにとらわれず幅広く魅力的な企画展を定期的に開催していきます。



ふるさと文学の蔵①

大伴家持も息を呑んだであろう、富山の素晴らしい光景が眼前に広がるしかけや、富山県ゆかりの文学の関連書籍で埋め尽くされた壁が、迫力の展示で見る人を圧倒します。



万葉とばし 展開画面



知の蓄積



ふるさと文学の蔵③

県ゆかりの漫画家の紹介や、漫画・アニメーションができる過程を学べるデジタル絵本があります。

また小泉八雲に関するヘルン文庫や富山が輩出した偉大な先人について学ぶことができます。



越中の先人コーナー



不思議な本